



心磨・本学・心鍛

鶴ヶ島中学校
学校だより
H31.4.8
No. 1

心を磨く 本気で学ぶ 心身を鍛える

校長：青柳 高

学校教育目標

心を磨く 本気で学ぶ 心身を鍛える

目指す学校像

感動と笑顔あふれる鶴ヶ島中学校

- 生徒も教師も生き生きと活動する学校
- 仲間とともに学び合う学校
- 温かく文化の香り漂う学校



目指す生徒像

心を磨く……	何事にも感謝の気持ちを持つ 鶴中生
本気で学ぶ……	母校を誇りに思い 仲間を大切にする 鶴中生
心身を鍛える……	授業に燃える 鶴中生
	行事や諸活動に燃える 鶴中生
	困難なことにも挑戦する 鶴中生

第73回入学式・平成31年度始業式

校門や日光街道沿いの桜が咲き誇り、校庭の木々には新たに緑の芽が芽吹き始めました。本日、新入生138名を迎えて、2学年139名、3学年169名の総勢446名となる鶴ヶ島中学校の新年度が幕をあげました。

お子様のご入学・ご進級おめでとうございます。

本年度は、学校教育目標及び目指す学校像、目指す生徒像を上記のように定め、知・徳・体のバランスのとれた生徒の育成を目指して教育活動を展開して参ります。昨年度との変更点は、目指す生徒像の「母校を誇りに思い 仲間を大切にする 鶴中生」を追加し、「部活動に燃える」を部活動だけでなくボランティア活動や清掃や係活動、更には、クラブチームや習い事、検定試験等を含めて表現するために「行事や諸活動に燃える 鶴中生」にまとめました。伝統ある鶴ヶ島中学校を更により方向へ進化させていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

中学校生活3年間は、あっという間ですが、心も体も大きく成長します。また、今まで以上に多くのことに興味を示し、多くのことを吸収し、失敗や成功を繰り返しながら一歩ずつ大人になっていく時期でもあります。

そのような中で、鶴中生が、「感動と笑顔あふれる鶴ヶ島中学校」の実現に向けて全力で努力できるようになるためには、家庭や地域の協力なしでは達成できません。「教育の道は、家庭の教えで芽を出し、学校の教えで花が咲き、世間の教えで実が成る。」と言われる。一人ひとりが、夢の実現に向けて努力をし、花を咲かせ実をつけるには、学校と保護者・地域が一体となり、同一歩調で同一方向に子供たちの教育を進めていく必要があります。我々教職員も全力で子供たちの成長を支えていきます。保護者の皆様には、学校行事にかかわらず、可能であれば学校に来ていただき、生徒の様子を見ていただきたいと思います。子供の変化で気づいたことがありましたら是非学校に相談してください。

1週間の授業時数の変更

文部科学省の教育課程編成要領では中学校の1週間の授業時数は29コマで行い年間1015時間の授業を計画的に行うこととなっています。鶴ヶ島市では、いままで行事を読み替えたりして、1週間28コマでおこなっていました。しかし、本年度は年間の授業日数の減少に伴い標準である週29コマにして授業時数にゆとりを持たせることとしました。専門委員会などの諸活動が必要な日においてはその日を5時間にしてその週は28コマで対応する時もあります。ご理解ご協力をお願いいたします。

緊急連絡網の廃止に伴い「鶴中情報メール」登録のお願い

個人情報保護の観点から、本年度より緊急連絡網を作成しご家庭に配布することを行いません。PTAが加入している「鶴中情報メール」にて緊急の場合は連絡を流します。登録案内は、後日通知いたします。必ず登録をするようお願いいたします。登録の方法について不安の方は、遠慮無く学校に連絡を下さい。ご理解とご協力をお願いいたします。